

成果の説明書

(氏名)	岩崎 忠	(学部)	地域政策学部
1 重要事項			
(1) 研究業績			
<ul style="list-style-type: none"> ・「誹謗中傷・差別禁止条例の論点と今後の自治体対応」『自治実務セミナー通巻 704号』第一法規、2021年2月 			
<ul style="list-style-type: none"> ・「直接請求制度の課題と地方自治法改正に向けた論点」『自治実務セミナー通巻 705号』第一法規、2021年3月 			
<ul style="list-style-type: none"> ・書評：水谷利亮・平岡和久著『都道府県出先機関の実証研究～自治体間連携と都道府県機能の分析』法律文化社、『地方自治学会年報（地方自治叢書 33）』敬文堂、2021年1月 			
<ul style="list-style-type: none"> ・「前橋市・佐野市とのシティプロモーション事業」『地域・社会連携白書 2020』高崎経済大学、2020年10月 			
(2) 研究活動			
<ul style="list-style-type: none"> ・高崎経済大学地域科学研究所（以下「地域科学研究所」）・研究プロジェクト「地方都市中心市街地研究－人口減少時代におけるまちづくり－（2019年4月～2023年3月）」の調査研究、同所・研究プロジェクト「地域リーダー創出プロジェクト研究（2020年4月～2023年3月）」の調査研究 			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本地域政策学会理事・事務局長として学会運営に貢献 			
(3) 教育・社会貢献活動			
<ul style="list-style-type: none"> ・授業（学部：地方自治論、地域行政論、地方自治法／地方自治制度論、基礎演習、演習Ⅰ、演習Ⅱ、大学院：地域行政特論・地域行政特論演習） 			
<ul style="list-style-type: none"> ・岩崎忠ゼミナール活動報告 			
<ul style="list-style-type: none"> ①群馬県の「子育て支援を中心としたライフデザイン」事業に参加。生活子ども部 森平宏副部長ほか県職員を前に県内11市町村のライフデザインを発表した。2021年3月18日、群馬県庁 			
<ul style="list-style-type: none"> ②佐野市の「学校跡地を活用した小さな拠点づくり」事業に参加。佐野市飯塚久副市長ほか市職員を前に、三好小学校の跡地活用について12提案を行った。2021年3月14日、佐野市役所 			
<ul style="list-style-type: none"> ③佐野市「キャッチコピー作成プロジェクト」事業（ゼミ生12提案＜2019年度＞を含む）の中から、ゼミ生の萩原加奈さんが提案した「今日、佐野で逢いました。」が佐野市のキャッチコピーに決定。2021年3月29日 			
<ul style="list-style-type: none"> ・教職課程運営委員会委員、競争的資金等不正防止委員会委員、高崎経済大学地域政策学会理事、大学院地域政策研究科長職務代理者 			
<ul style="list-style-type: none"> ・大学院学位授与審査（主査・副主査） 			
<ul style="list-style-type: none"> ・県立前橋高校からのインタビュー対応「CCRC（高齢者移住）について」、県立前橋高校（ZOOMにて）、2020年11月19日 			
<ul style="list-style-type: none"> ・上毛新聞取材協力 			
<ul style="list-style-type: none"> 2020年5月29日「前橋の魅力データで市が高経生（岩崎ゼミ生）と冊子作成」 			
<ul style="list-style-type: none"> 2020年8月2日「変革山本県政1年④議会対応 距離間に注目」 			
<ul style="list-style-type: none"> 2020年10月8日「県民会館は「廃止検討」～県有10施設見直し」 			
<ul style="list-style-type: none"> 2021年2月10日「議員のコロナ感染7議会が氏名公表」 			
<ul style="list-style-type: none"> 2021年3月17日「高経大生（岩崎ゼミ生）が栃木・佐野市に学校跡地の利活用案」 			
<ul style="list-style-type: none"> 2021年3月19日「高経大生（岩崎ゼミ生）11市町村ごとに県内での人生設計（ライフデザイン）を描く」 			
<ul style="list-style-type: none"> 2021年3月30日「佐野市キャッチコピー萩原さん（高経岩崎ゼミ生）に決定」 			

- ・毎日新聞取材協力
 2020年10月25日「コロナ差別条例で「ノー」～20都県市で成立、広がる動き」
 2020年12月5日「草津町議リコール あす住民投票、賛否になじむ問題か」
 2020年12月20日「リコール署名、全数調査、愛知県選管不成立では異例」
 2021年2月20日「人工透析再開求める署名、町長側が不正疑うチラン愛知・東栄町」
 2021年2月23日「渋川市議会証人証言取り消し百条委 委員長、質問制限」
- ・東京新聞取材協力
 2020年12月12日「リコール失職、揺れる草津～少数派排除の手段？」
 2021年2月26日「愛知リコール署名簿流用問題は」
- ・朝日新聞取材協力
 2021年3月21日「エスカレーター立ち止まり「義務」（埼玉）県条例」
- ・テレビ朝日出演協力（ABEMA Prime News）
 2020年12月8日「草津女性町議リコール・・・でもこれでいいの」
- ・高崎市、前橋市、流山市、大阪府、岐阜県、宮城県市町村職員研修所の研修講師として自治体職員の人材育成に貢献
- ・審議会等委員：群馬の未来創生懇談会検証委員会委員長、群馬県行政不服審査会委員、相模原市空家等対策協議会会長、相模原市行政不服審査会委員、相模原市情報公開・個人情報保護・公文書管理審査会委員（第2部会部会長）、愛川町総合計画審議会会長、愛川町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会委員長

2 その他の事項

3 次年度以降の計画・抱負

研究面では、引き続き、地方自治・行政学、政策法務に関する研究を深めたい。

教育面では、授業、演習を通じてしっかり教育をしていきたい。

学内行政では、キャリア支援センター運営会議委員、教職課程運営委員会委員、大学院地域政策研究科自己点検・評価委員として大学運営に協力していきたい。

地域貢献活動としては、様々な自治体の審議会等を通じて、学識経験者として建設的な意見を述べるとともに、研修講師として自治体の人材育成に貢献していきたい。